

報道関係者各位

2022年12月02日
株式会社 UPSIDER

挑戦者を応援する法人カード「UPSIDER」 本人認証サービス（3Dセキュア）に対応

セキュリティを強化し、利用可能先を拡大。より安心して安全な利用が可能に

「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER（<https://up-sider.com/lp/>）」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com（<https://shi-harai.com/>）」を提供する株式会社 UPSIDER（代表取締役：宮城徹・水野智規、本社：東京都港区、以下 当社）は、法人カード「UPSIDER」において、本人認証サービス（3Dセキュア）に対応したことを発表いたします。

今回のアップデートにより、UPSIDER カードを発行しているユーザーであれば特別な設定をすることなく、本日より本人認証サービス（3Dセキュア）を利用した決済ができるようになります。これにより、より安心して安全なオンライン決済が可能となります。



■今回実装する本人認証サービス（3Dセキュア）

オンライン決済時に、カード情報（カード番号・有効期限など）に加え、Visa のリスク判定を行うことによりカード情報の盗用による「なりすまし」などを未然に防ぐことを目的としたサービスです。

法人カード「UPSIDER」では Visa が提供するイシュー向け 3D セキュアサービス、VCAS（Visa Consumer Authentication Service）の仕組みを採用しています。

■ 本人認証サービス（3D セキュア） 対応背景

従来、法人カード「UPSIDER」では、本人認証サービス（3D セキュア）が必要な、一部取引でご利用いただけませんでした。今回の対応により、これまで利用制限があった新幹線、一部物販系 EC サイトなど、ご利用可能先を拡大いたしました。

セキュリティの強化により、より安心して安全なオンライン決済が可能となります。

当社は今後も「決済」を入りに、「挑戦する人々がより活躍する」際に直面するあらゆる課題解決を展開していく予定です。すべての挑戦者を支える金融プラットフォームとして、1 人でも多くの方が、一刻も早く、少しでも大きく成功する後押しを続け、すべての挑戦者がお金の悩みから解放され、より挑戦を加速できる社会をつくってまいります。

決済を起点に、総合的なプラットフォームへ

すべての挑戦者を支える金融プラットフォームとして、
1人でも多くの方が、少しでも大きく成功する後押しを続け、
すべての挑戦者がお金の悩みから解放され、
より挑戦を加速できる社会をつくってまいります。

UPSIDER



■ 法人カード「UPSIDER」について

UPSIDER は、利用限度額や会計処理などの財務課題を解決する法人カードです。特に、最大 1 億円以上の利用限度額（前払い・後払い）や、バーチャルカードの発行・管理機能、会計処理の早期化を助ける SaaS 機能が好評で、アクティブな利用企業は数千社以上、利用継続率は 99%以上です。

・サービスページ：<https://up-sider.com/lp/>

さらに、上場企業のお客様が急増しています。背景として、カード利用先の制限や権限設定機能、Slack 連携機能などのリリースにより、これまでになく法人カードを安全に運用することが可能になっています。ガバナンスやアカウントビリティが重要な上場企業のお客様にとって、全社的な支出管理の厳格化、経費精算業務の簡略化、会計処理の早期化に繋がられます。

■当社が提供するサービスについて

個人事業主・法人企業を対象とした「支払い.com」は、企業間の取引におけるあらゆる銀行振込のお支払いを、ユーザーがお持ちのクレジットカードで決済できるサービスです。お支払いをクレジットカードのお引落日まで延長することで、ユーザーは資金繰りの改善が可能となります。また、ユーザーは書類の提出や面談、審査は必要ありません。

■会社概要

- ・ 社名：株式会社 UPSIDER
- ・ WEB：<https://up-sider.com/lp/>
- ・ 設立：2018年5月
- ・ 代表者：宮城 徹、水野 智規
- ・ 資本金：8,794百万円(資本準備金含む)
- ・ 本社所在地：東京都港区六本木 7-15-7
- ・ 加入協会・認定：一般社団法人日本資金決済業協会、セキュリティ認定 PCI DSS v3.2.1

■本件に関するお問い合わせ先

ご導入のご相談や、取材申し込み、提携のご連絡は、pr@up-sider.com までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです